

## 6 人感センサ不在制御の設定

(※MILCO.Sコントローラとの組み合わせ時)

コントローラ出荷時は人感センサが無効になっています。本器をご使用時は必ずコントローラの設定をしてください。

通常設定	1/2
照度センサ	入
目標調光率回路1	50%
目標調光率回路2	50%
目標照度	490 lx
上限調光率	71%
下限調光率	25%
フェードイン	10秒
フェードアウト	10秒
人感モード	省エネ
不在調光率	25%

ここでは、通常設定における省エネモードで不在時調光率「10%」、保持時間「60秒」、フェード時間「60秒」、ディレイ時間「120秒」の場合の設定について説明します。

①メニュー画面より、**+** **-** ボタンを操作し、「通常設定」を選択します。

②通常設定画面より、「人感モード」を選択し、ポップアップ画面で「省エネ」を選択し **決定** ボタンを押し、ポップアップ画面を閉じます。

本器をコントローラに向けて **送信** ボタンを押すと、コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了です。

③通常設定画面より、「不在時調光率」を選択し、ポップアップ画面で「10%」を選択し **決定** ボタンを押し、ポップアップ画面を閉じます。

本器をコントローラに向けて **送信** ボタンを押すと、コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了です。

④通常設定画面より、「保持時間」を選択し、ポップアップ画面で「60秒」を選択し **決定** ボタンを押し、ポップアップ画面を閉じます。

本器をコントローラに向けて **送信** ボタンを押すと、コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了です。

⑤通常設定画面より、「フェード時間」を選択し、ポップアップ画面で「60秒」を選択し **決定** ボタンを押し、ポップアップ画面を閉じます。

本器をコントローラに向けて **送信** ボタンを押すと、コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了です。

⑥通常設定画面より、「ディレイ時間」を選択し、ポップアップ画面で「120秒」を選択し **決定** ボタンを押し、ポップアップ画面を閉じます。

本器をコントローラに向けて **送信** ボタンを押すと、コントローラが「ピッ」と鳴り設定が完了です。

\*通常設定画面で、**受信** ボタンを操作すると、現在の設定値が確認できます

通常設定	2/2
保持時間	300秒
不在フェード	10秒
OFFディレイ	300秒
色温度	5000K

## 7 お手入れ

人感センサのレンズに汚れが付着すると感知性能が低下します。定期的に、乾いたやわらかい布などで傷つかないように軽く拭いてください。

## 8 仕様

形名	MS121A
電源	DC12V 不在時 0.7mA、在時 40mA
使用環境	温度：5～35℃、湿度：85%以下結露しないこと
使用場所	屋内（但し、水、水蒸気、熱気、直射日光の当たらないところ、腐食性ガス、振動、結露のおそれのない場所）

## 9 点検

1. 運転ランプ（赤）は下記の内容を示します。 2. 動作に異常がある場合の点検および対処方法

運転ランプ（赤）点灯状態	動作	運転ランプの点灯状態	対処方法
点灯	検出中	消えている場合	コントローラの電源を確認してください。
速い点滅		人感センサ信号線が確実に接続されているか確認してください。	

●上記確認した後に尚、異常がある場合は、直ちにコントローラもしくは人感センサ付照明器具の電源をお切りになって、お近くのサービス窓口にご相談ください。

三菱電機株式会社 連絡先  
 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40  
 ☎(0467) 41-2729 (営業本部)  
 三菱電機照明株式会社 ☎(0467) 41-2773 (品質保証部サービス課)



## 三菱照明制御器 人感センサ

### 形名 MS121A

### 施工・取扱説明書(施工者向け)

このたびは三菱照明制御器をお買上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は三菱照明制御器「人感センサ」の取扱いについて記載しております。よくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、いつでも見られる所に保管し、移設、修理の時は工事される方に、またお使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。  
 ※本器はMILCO.Sコントローラ(MS682,MS682S)やワイヤレスリモコン、人感センサ付照明器具との組み合わせでご使用になれます。  
 (本器単体でのご使用はできません。)

## 1 安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、**⚠注意** **⚠警告** の表示で区分して説明しています。表示の意味は表中で説明しています。

<b>⚠警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつくもの	
改造、修理は絶対しない。 (改造したり、修理に不備があると感電、火災等の原因になります。 修理はお買上げの販売店にご相談ください。)	据付けは重量に十分に耐える所に確実に行う。(強度が不足している場合は、本器の落下により、ケガの原因になります。)
本器のすき間や穴に金属類を差し込まない。 (感電、火災等の原因になります。)	据付工事は、この取扱説明書に従い確実に行う。 (据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。)
信号を入れたまま本器のお手入れをしない。 (感電の原因になります。)	電気工事は、電気工事士の資格がある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」及び本説明書に従い施工する。(電気回路容量不足や施工不備があると感電、火災等の原因になります。)
本器を布や紙など燃えやすい物で覆ったり、かぶせたりして使用しない。(火災の原因になります。)	
据付けは、販売店または専門業者に依頼する。(お客様自身で据付工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。)	絶縁被覆付閉端接続子等で確実に信号線を接続してください。(接続不良により感電、火災等の原因になります。)

<b>⚠注意</b> 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財等の損害に結びつくもの	
信号線に〈AC100V等〉の電源線を接続しない。 (感電、火災の原因になることがあります。)	乾燥不十分なクロス貼り、コンクリート面には据付けない。 (絶縁不良やさびにより感電、落下の原因になることがあります。)
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へ据付けない。 (万一ガスが漏れて本器周囲に溜まると発火の原因になることがあります。)	指定されたコントローラ、人感センサ付照明器具以外には接続しない。 (器具が過熱して火災の原因になることがあります。)
信号を入れたまま本器のお手入れをしない。 (感電の原因になることがあります。)	

異常時の処置	煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切る。 (感電、火災の原因になります。)
<b>⚠警告</b>	煙が出なくなるのを確認して、お買上げの販売店にご相談ください。

## 2 現地手配部品

据付けには下記のものが必要です。  
現地ににて手配してください。

1. 人感センサ信号線  
CPEV,FCPEV Φ0.9mm~Φ1.2mm-1P  
AE Φ0.9mm~Φ1.2mm-2C
2. 絶縁被覆付閉端接続子  
CE2 (JIS C 2807)

## 4 制御範囲の決め方

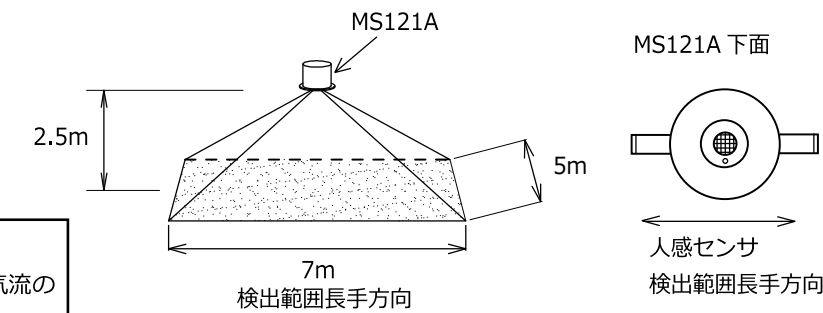
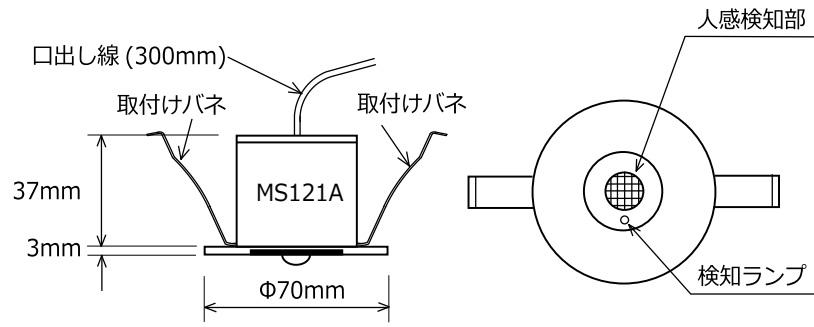
人感センサの検出範囲

- 人感センサの検出範囲内に人が入るような場所に設置してください。
- 人感センサの検出範囲には方向性があります。
- 本器に搭載されています人感センサは感熱型センサです。背景との温度差の変化により動作します。

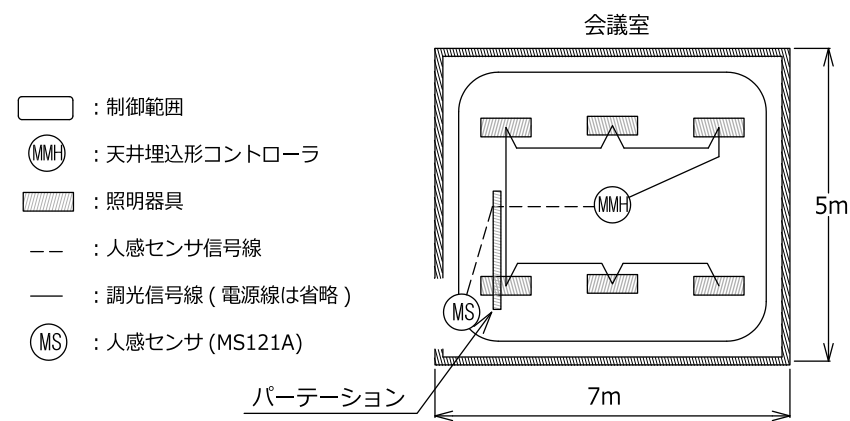
検知対象の条件

- ・ 人体
- ・ 背景との温度差が4℃以上
- ・ 移動スピードが0.8~1.2m/s

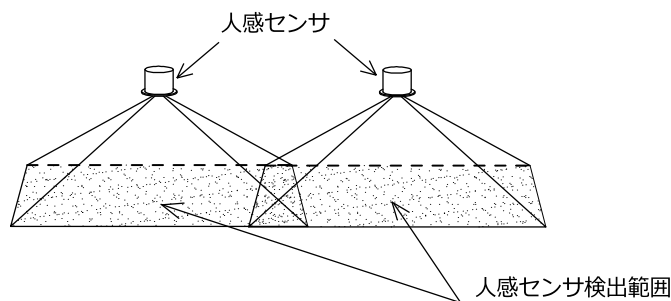
**注意**  
動物・急な温度変化・暖房機器・エアコンによる気流の変化によっても反応します。



【配置図及び接続図 (例)】



**お願い**  
■人感センサは、人感検知部から見て扉やパーティーションの反対側は検出できません。制御ゾーンがカバーできない場合は、人感センサ(MS121A)を増設してください。



**お願い**  
■人感センサの検知範囲の周辺部は若干感度が鈍りますので多少人感センサの検知範囲が重なるように設置してください。

## 3 各部の名称と外形寸法

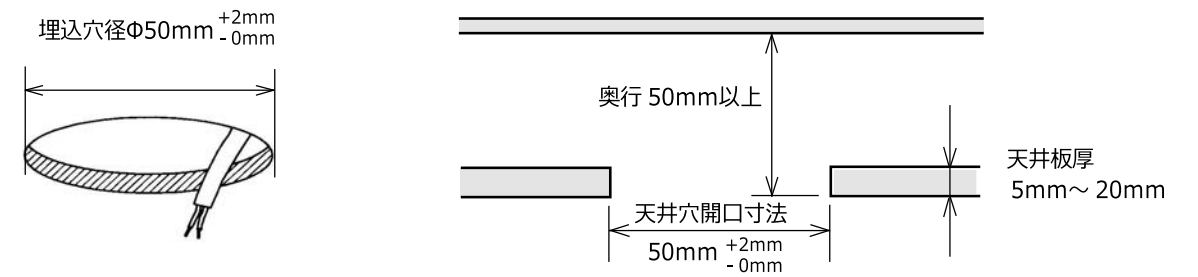
## 5 取付け方法・結線方法

1.取付け前の確認事項

- 補強材を入れる場合、天井内で動かないよう固定してください。

2.天井に埋込穴を開ける

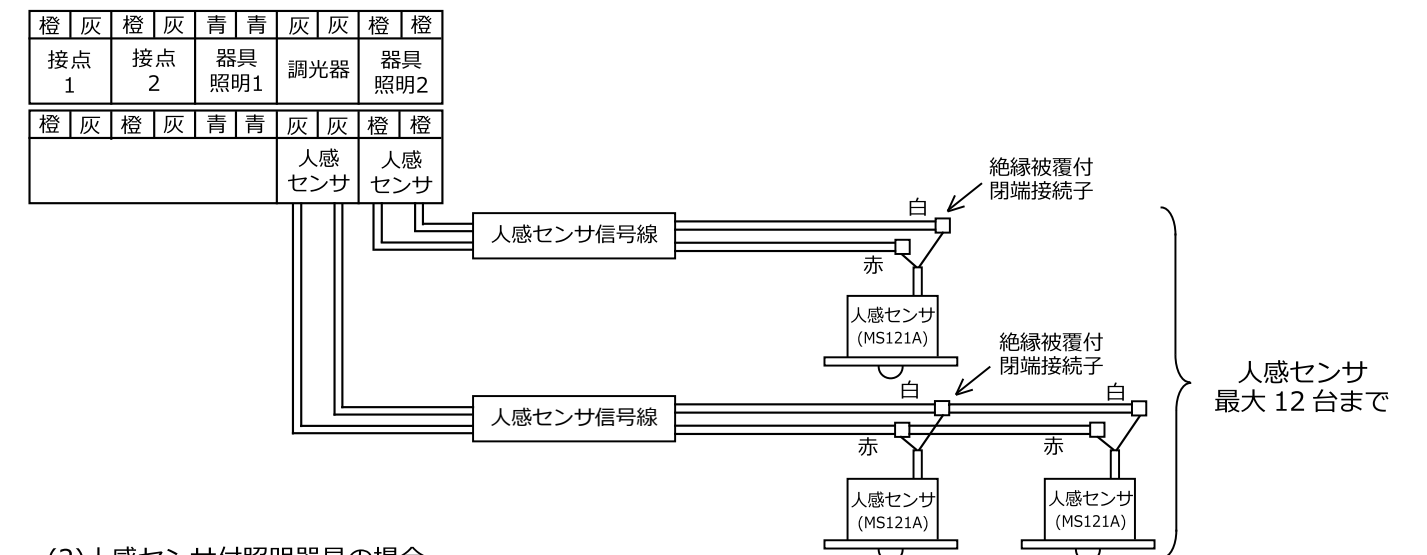
- 指定埋込穴Φ50mm(+2mm、-0mm)であけてください。(天井板厚さ5mm~20mm)



3.信号線を接続する

(1)MILCO.Sコントローラの場合

- ①コントローラ(別売)信号線端子台『人感センサ』に人感センサ(MS121A)の信号線を接続します。
- ②コントローラ(別売)1台に接続することができる人感センサは最大12台です。



(2)人感センサ付照明器具の場合

- ①人感センサ付照明器具の相互通信用端子台に人感センサ(MS121A)の信号線を接続します。(※接続図は人感センサ付照明器具の取扱説明書をご確認ください。)
- ②人感センサ付照明器具1台に接続することのできる人感センサは最大5台です。

**お願い**

- 複数の人感センサを接続する場合は並列に接続してください。
- 人感センサ信号線は動力線、高圧線との近接や束線を行わないでください。また接続電線と動力線、高圧線が平行する場合の隔離距離は下表に従ってください。

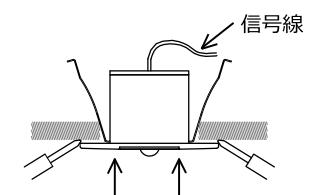
信号線	配線長
人感センサ信号線	50m以内

条件	距離
600V以下の低圧動力線	300mm以上
その他高圧動力線	600mm以上

4.本体を埋込穴に入れる

- (1)取付けバネを天井に引っかけてください。
- (2)矢印の部分2箇所をゆっくりと手で押しあげて天井に挿入してください。

**注意** 信号線をつたって水が入り込まないように信号線を曲げてください。



5.本体の外し方

- (1)外し溝に、マイナスドライバーを両側から差し込んでください。
- (2)矢印方向に引き天井と本体枠に隙間ができたなら、取付けバネを手で押え本体を取り外してください。

**注意** 本体を無理に取り外さない。(天井破損の原因)

